



徳島玉翠会

徳島玉翠会会長
長尾哲見
(昭和44年卒)



東京玉翠会第35回総会の開催、誠におめでとうございます。

今年のテーマは「まんでがん、参・集・互・会（さんじゅうごかい）～今日は さぬき弁しゃべりまい！～」との事で、さぬき弁でワイワイガヤガヤと盛り上がりそうですね。東京ではなかなかさぬき弁でしゃべる事は無くなっていると思います。私も上京した折に香川県人と話す時にさぬき弁をしゃべる人と出会った時は懐かしく、すぐに親しくなれますし、故郷の言葉の持つ温かみを感じています。

今年は私も参加させていただきますが、さぬき弁でしゃべりたいと思います。

さて、徳島玉翠会は昨年（2023年）の第23回総会に本部から榎田實会長を始め副会長の皆様、母校から溝渕祥民校長、関西から岡健副会長、岡山から多田譲治会長をお迎えして楽しく開催しました。東京支部のように毎年テーマはありませんが、少人数なので全員がスピーチで近況報告をする事と、記念の講演が特徴です。昨年は本会会員で徳島大学医学部保健学科教授の近藤和也さんに「ここまで治せる、肺がんの診断と治療」と題して、最新のがんの診断法とロボットを導入した治療法などをパワーポイントを用いて分かりやすく講演してもらいました。

また、甲子園の高校野球100年を記念したイベント「第1回全国中等学校優勝野球大会再現プロジェクト2015」の映像を流しました。本会員からもお二人参加しておられ、一分間スピーチの中で話してもらい盛り上がりました。

また、恒例のアイデアを凝らしたクイズもあり、楽しく開催しております。

しかし、徳島支部の悩みとしては、若い人の参加が少ない事と、ご年配の方の参加が減ってきている事です。

東京支部は毎年運営役員が一年ごとに若くなるシステムで羨ましい限りです。その意味では東京一極集中の是正や地方創生が必要と痛切に感じています。

とは愚痴を言っても解決しませんので、役員の皆様と相談して、魅力ある支部づくりに取り組んで参りたいと思います。

今年の第24回総会は6月24日に開催します。もし、東京支部の方でご参加頂ける方がいましたら大歓迎です。

最後になりましたが、第35回東京玉翠会総会の大成功と、さらなるご発展を祈念して、徳島からのご挨拶とさせていただきます。